 **通学合宿**

令和5年度の通学合宿がスタートしました。昨年度まで新型コロナウイルス感染防止のため中止にしていたが、今年度から本格的に再開しました。通学合宿1班は、4年生6名・5年生7名の合計13名でした。

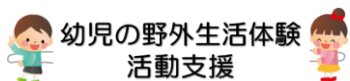
初日は、各係（おかず係・ご飯係・動物係・風呂係）ごとのオリエンテーションを行いました。各係の仕事は以下の通りです。

- ◇おかず係：菜園の野菜を使った一品作り  
朝食の汁物作り
- ◇ご飯係：メスティンと薪を使った炊飯
- ◇動物係：生ごみを堆肥にする、動物小屋の掃除  
動物のエサ準備と給餌
- ◇風呂係：毎朝の風呂掃除、風呂沸かし



▲通学合宿1班（集合写真）

参加者の感想の中で多かったのが、「最初は楽しかったけど、木曜日くらいから学校に行くのがきつく、つらかった」というものです。学校から帰り、宿題をした後、各係活動をするので、体力的に限界に近付いていた参加者もいましたが、無事に全員で最終日を迎えることができました。

 **幼児の野外生活体験  
活動支援**

◇桜ヶ丘幼稚園「サツマイモ苗植え」

令和5年5月26日（金）、5歳児49名がサツマイモの苗植えに来ました。園の先生たちの指導の下、上手に植えることができました。

10月にはみんなで植えたサツマイモがたくさん収穫できることでしょう。



▲植えたサツマイモの苗

◇庄内保育園「ジャガイモ収穫」

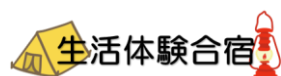
令和5年6月13日（火）、3歳児から5歳児38名がジャガイモの収穫に来ました。自分の手を使って、一生懸命掘り上げていました。掘ったジャガイモは、園の給食で使われるそうです。



▲保育者体験講座でのイモ苗植え

◇保育者体験講座「サツマイモの苗植え・ごぼう収穫」

令和5年6月4日（日）、飯塚市内の保育者を対象に講座を行いました。サツマイモの種類や植え方を学習し、実際に植付を行いました。

 **生活体験合宿**

令和5年6月10日（土）から11日（日）の1泊2日で生活体験合宿1班を行いました。昨年度から9月までの生活体験合宿はテント泊を行っています。今回の参加者もテントで寝泊まりしたことのない参加者ばかりで、テントの張り方・片付け方、テント内の過ごし方を体験しました。雨が降ったり、雨で地面が乾かない場合は、生活棟の建物の中でテントを張って寝るという初歩的なテント生活です。それでもテントで寝る体験は魅力があったようです。堀内心陽さん（幸袋小・6年）は、「初めてテントでねてみて、夜くらい中で、消灯時間になる前の時間に、みんなで話したりして仲がよくなったりと楽しかったです。



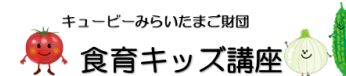
▲テントで宿泊



▲今年度から導入したメスティンでの炊飯

 **館長コラム**

今年、ヤギが双子を産んだことは既にも書きました（ほっとニュース44）。それは、2月8日のことです。このヤギは、NPOどんぐりが生活体験学校の指定管理者になった年にもってきたヤギですから、8年もいることとなります。このヤギが産んだ子どものヤギが初めて出産しました。4月28日のことです（ほっとニュース46）。前回書いた2月の双子は2頭とも育ちませんでした。前回4月のほっとニュースに、今回の双子が育つかどうか危ぶんでいると書きました。黒毛のメスは母乳を飲んで順調に育っていましたが、茶色の毛が混じったオスは乳房

キューピーみらいたまご財団  
 **食育キッズ講座**

令和5年5月27日（土）、第1回食育キッズ講座を開催しました。この食育キッズ講座は、キューピーみらいたまご財団から助成を受け、毎年開催している事業で、農業体験と調理体験を通して、野菜作りから食べるまでの一連の流れ（循環）を学ぶことが目的です。今回の食育キッズ講座は、「里芋の種芋植え」と「玉ねぎの収穫」をしました。特に、里芋の植付では、初めてする参加者も多く、「里芋は種をまくと思っていた」などの感想が聞くことができました。



▲みんなで里芋の植付



▲玉ねぎの収穫



▲種芋の植付

に吸い付く前に母ヤギが動いて容易に母乳を飲ませません。以前、生活体験学校のヤギの飼養の指導をお願いした生山さんが様子を見に来てくれて、人工乳を飲ませないと育たないと言い残して帰りました。5月1日、12時に100cc飲ませたのが最初で、この日4回340ccを飲ませました。2日には21時に160ccを甲斐望美さんが哺乳しました。5月いっぱい哺乳が続きました。今はどうやら草を食むようになりました。幸せなヤギです。

正平 辰男

**【問い合わせ先】**

飯塚市庄内生活体験学校（指定管理者：NPOどんぐり）  
 〒820-0111 福岡県飯塚市有安958-1  
 TEL：0948-82-3188 FAX：0948-82-2780  
 mail：taiken.sch@oks.or.jp HPIはこちら▶

